



第41期

株主通信

2016.3.1 2017.2.28

株式会社ピクルスコーポレーション

| 証券コード 2925 |

野菜の元気をお届けします。

PICKLES[®]

New Traditional Taste

2017年2月期業績

売上高 **35,801**百万円(前期比18.7%増)

営業利益 **780**百万円(前期比16.2%減)

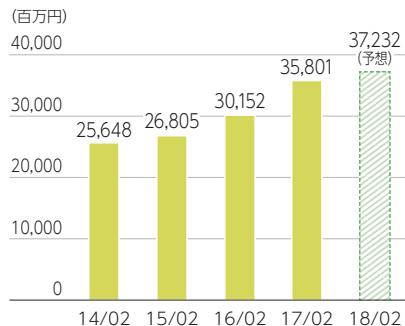
経常利益 **867**百万円(前期比11.0%減)

親会社株主に帰属する
当期純利益 **548**百万円(前期比20.7%減)

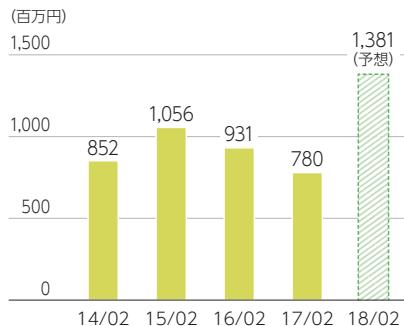
2017年2月期のポイント

- 株式会社フードレーベルを子会社化したことや「ご飯がススム キムチ」などのキムチ製品の売上が好調に推移したことにより、売上高は過去最高となりました。
- 昨年秋の多雨や日照不足などの影響により、野菜の生育不良や生育遅れが継続し、野菜全般の価格高騰が続きました。この結果、当社の野菜仕入価格が高止まりし、さらに、野菜の生育不良による歩留まり低下も継続し、回復が遅れたことから営業利益は減益となりました。

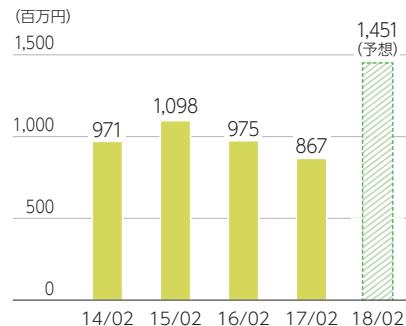
売上高



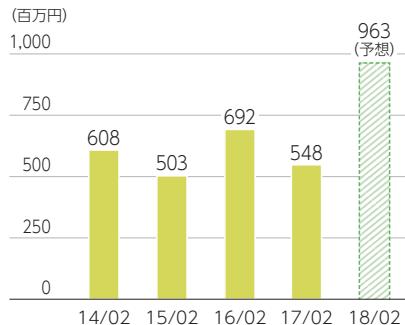
営業利益



経常利益



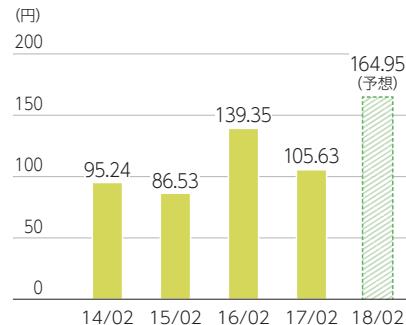
親会社株主に帰属する当期純利益



総資産・純資産



1株当たり当期純利益

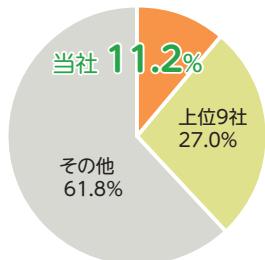


漬物業界 売上No.1

市場の11.2%のシェアを獲得

約3,200億円といわれる漬物業界において当社は11.2%のシェアを獲得しております。今後は、西日本での販売拡大に注力し、15%のシェアを目指していきたいと考えております。

売上高上位会社の割合(推定)



成長領域の開拓

惣菜市場にも積極的な取り組み

惣菜市場は、近年のライフスタイルの変化から市場規模が拡大している分野であります。当社は、浅漬、キムチに続く3本目の柱として総菜市場でも積極的な取り組みを行っております。

すでにシェアNo.1
さらなる拡大へ

漬物市場
約3,200億円
(当社推定)



さらなる成長へ
市場の開拓に挑戦!

惣菜市場
1兆82億円
(日本チェーンストア協会調べ)

野菜の元気をお届けします。

PICKLES
New Traditional Taste

メーカー + 卸売 の2つの機能

双方の機能を活かして様々なニーズに対応

全国の
契約農家

PICKLES

メーカー機能
キムチ、浅漬、
惣菜

得意先

コンビニ
エンスストア

量販店

外食産業

お客様

全国の
漬物メーカー

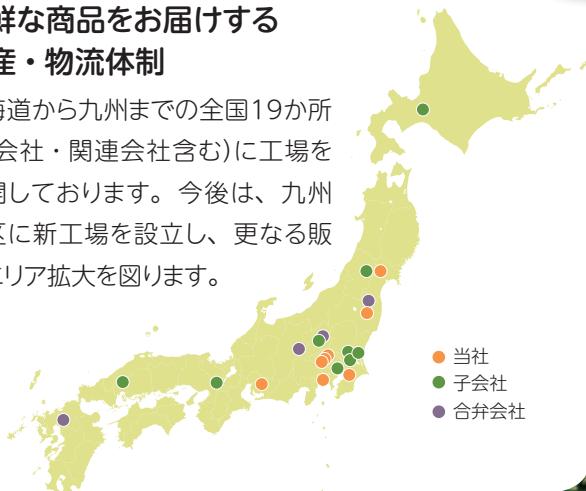
卸売機能
梅干、らっきょう、
その他漬物類

当社の製品だけでなく様々な会社の商品を取り扱っており、全国の販売先のニーズに合う提案や、漬物売り場全体の提案を行っております。

業界で唯一の 全国ネットワーク

新鮮な商品をお届けする 生産・物流体制

北海道から九州までの全国19か所(子会社・関連会社含む)に工場を展開しております。今後は、九州地区に新工場を設立し、更なる販売エリア拡大を図ります。



代表取締役社長

宮本 雅弘



40周年の節目を迎え、
次の飛躍に向けて事業の発展性を追求してまいります。



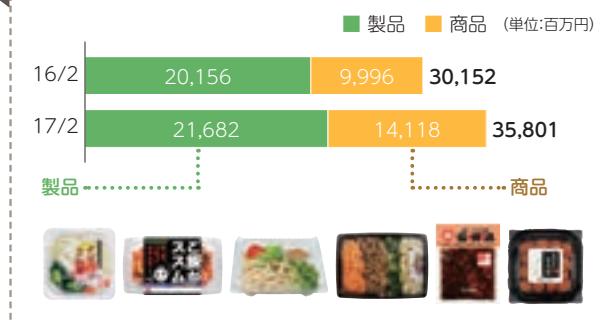
はじめに、東京証券取引所市場
第二部への市場変更について
お聞かせください。

2001年12月のJASDAQへの上場から15年を経て、
事業規模の拡大とともに経営の安定化と管理体制の整備

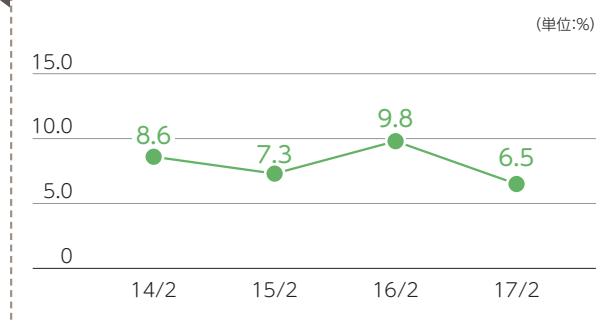
が進み、東京証券取引所市場第二部へのステップアップ
を果たすことができました。株主の皆様のご支援の賜物
と心より感謝申し上げます。

今後については、売上高は350億円を超えたものの、
当社は引き続き次の飛躍を目指していく成長段階にあり
ます。将来の500億円企業、さらに1,000億円企業を实

品目別売上高



自己資本利益率 (ROE)



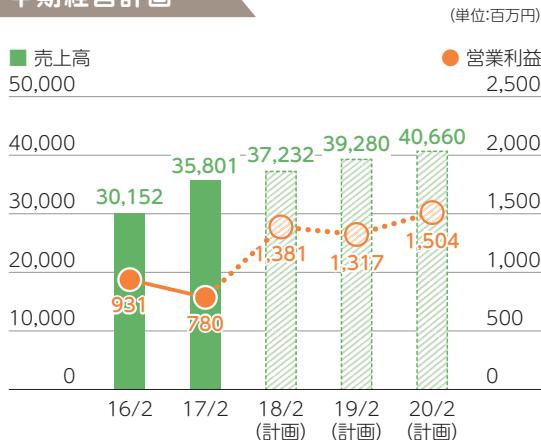
現するために、事業規模拡大に対応可能な体制の整備を図っていく考えであります。同時に資本効率をより高め、利益還元の充実と企業価値の向上をもって、株主の皆様のご支援に報いる所存であります。

今回のステップアップにより、上場企業としての信頼性はより一層高まると考えており、その評価から人材確保における優位性などのメリットが生まれると考えております。当社は、これらを今後の事業拡大に活かし、新たな成長につなげてまいります。

Q 当期(2017年2月期)を振り返り、営業状況をご説明願います。

当期は、主要製品群の好調に加え、2016年3月に子会社化したフードレーベルが寄与し、引き続き売上高を拡大しました。しかしながら、昨年秋の多雨や日照不足など影響を受けて野菜の仕入価格が長期間にわたり高騰し、売上原価が大きく増加しました。そのため、営業利益等は低下することとなりました。その結果、連結業績

中期経営計画

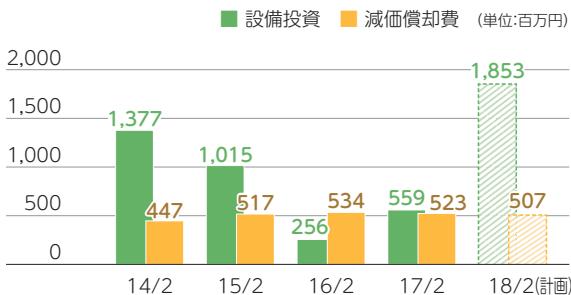


は前期と比較すると、増収・減益となりました。

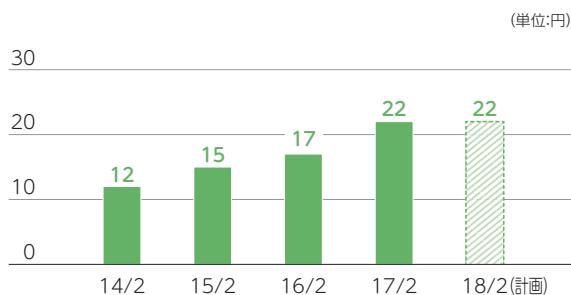
今後、原料野菜の価格変動については、契約農家の拡大などによる安定調達や調達可能な量や仕入価格を意識した販売方法等を実施し、対応を図ってまいります。

当期の販売面は、ラインナップを拡充した「ご飯がスス

設備投資計画



1株当たり配当金



ムJシリーズの好調が売上高の成長を下支えし、中食ニーズを捉えた惣菜も順調な伸びを示しました。惣菜は、特にスーパーマーケットにおける売場比率が拡大しており、今後も規模拡大を図ってまいります。また浅漬については、2016年10月より新しく全社的なブランドを打ち出したデザインを採用しており、現在このブランドの確立を目指しております。

地域展開は、積極的な営業活動により、西日本地域における売上高は当期も順調に拡大しました。このため、当社は同地域における供給体制の強化に向けた取り組みを進めております。これについては後述いたします。

今後の成長に向けてどのような取り組みを進めていきますか？

これまで西日本地域に対しては、京都工場及び広島工場で生産を行っておりますが、九州地区の生産体制強化のため、佐賀県に用地を取得し、九州工場(仮称)の建設を開始いたします。2018年3月ごろの引渡し予定で、稼働後は日産5万パックの生産能力を見込んでおります。新工場の設立により、現状で九州地区に製品の供給をしている広島工場の負担軽減につながり中四国地区等でもさらに積極的な営業活動が可能になると考えております。また、これに続いて京都府に京都第2工場(仮称)を建設する計画も進めております。これらの生産増強により西日本地域への営業活動を積極化し、さらなる販売エリアの拡大を目指します。

一方、製品面では、惣菜のさらなる強化に取り組んでおります。従来の惣菜は、当社の強みである野菜の鮮度

感を活かした製品開発を中心としてきましたが、次のステップとして現状の工場のラインに新たな調理工程を追加した惣菜の開発を進めております。また、当社にしかできない独自性のある製品づくりにも取り組んでおります。

今期(2018年2月期)の見通しとともに株主の皆様へのメッセージをお願いします。

今期は、2020年2月期に406億円を目指す中期経営計画を策定しており、次の成長ステップに進むための重要な年になると認識しております。業績については、引き続き売上高の拡大を維持し、原料野菜の価格変動リスクへの対応を図るとともに、必要な設備投資を実施し、増収・増益を見込んでおります。

おかげさまで当社は、2017年2月17日に会社設立40周年を迎えました。今回の期末配当はこれを記念し、株主の皆様への感謝を込めて、普通配当1株当たり17円(前期同水準)に記念配当として同5円を加え、同22円とさせていただきます。

40周年の節目を経て、この先30年後に当社がどのような会社であるべきか、そこに向けてどのような発展性を持った仕事をしていくかなどを考え、役員及び従業員一同一丸となってさまざまな取り組みを行っております。

株主の皆様におかれましては、これからの当社事業の発展にご期待いただき、長期のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

おかげさまで東京証券取引所市場 第二部銘柄に指定されました。

昨年12月20日にJASDAQから東証第二部へ市場変更いたしました。これもひとえに、株主の皆様をはじめとした多くの関係者の皆様の温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。今後も皆様のご期待にお応えできるよう、更なる業容の拡大と企業価値の向上に努めてまいりますので、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



浅漬製品のブランドマークと デザインを統一しました。

これまでの浅漬商品はシリーズ毎のデザインはあったものの、グループとして統一したデザインがありませんでした。これを受けて新しいブランドを立ち上げ「ピクルス」という会社のイメージを伝えていこうと考えております。このデザインは既に使用されており、今後既存商品についてもブランドの統一を図ってまいります。



特集 ピックルス 40年のあゆみ

(億円)
300 ---

2017年2月、当社は設立40周年を迎えました。
ひとえに株主の皆様のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。
これからも、漬物業界のリーディングカンパニーとして、
さらに進化を続けてまいります。

200

野菜の元気を
お届けして

40周年



100

1977年

愛知県豊橋市において当社
設立(商号:株東海デイリー)
本社を埼玉県志木市に移転
(株)セブン-イレブン・ジャパン
と取引開始

1978年

本社を埼玉県所沢市下安松
に移転

1982年

浅漬の製造を開始

1988年

所沢工場を新設

1991年

千葉工場を新設



1992年

湘南ファクトリーを新設

1993年

商号を株ピックアップ
コーポレーションに変更
野菜の元気をお届けします。



1996年

大宮ファクトリーを新設

1997年

物流管理センターを新設

1999年

ISO14001を認証取得
所沢工場を新設し、旧工場から移転



2000年

本社を埼玉県所沢市
くすのき台に移転
(株)ピックアップコーポレーション
札幌を子会社化
宮城ファクトリーを新設

2001年

JASDAQに上場



売上高

0



2002年

(株)ピクルスコーポレーション
関西を設立
所沢第二工場を新設

2003年

中京工場を
新設
(株)八幡屋を
子会社化



2007年

ISO9001を認証取得

2009年

「ご飯がススム キムチ」発売



2010年

(株)ピクルスコーポレーション
関西の京都工場を新設

2012年

東洋食品(株)を
子会社化



2013年

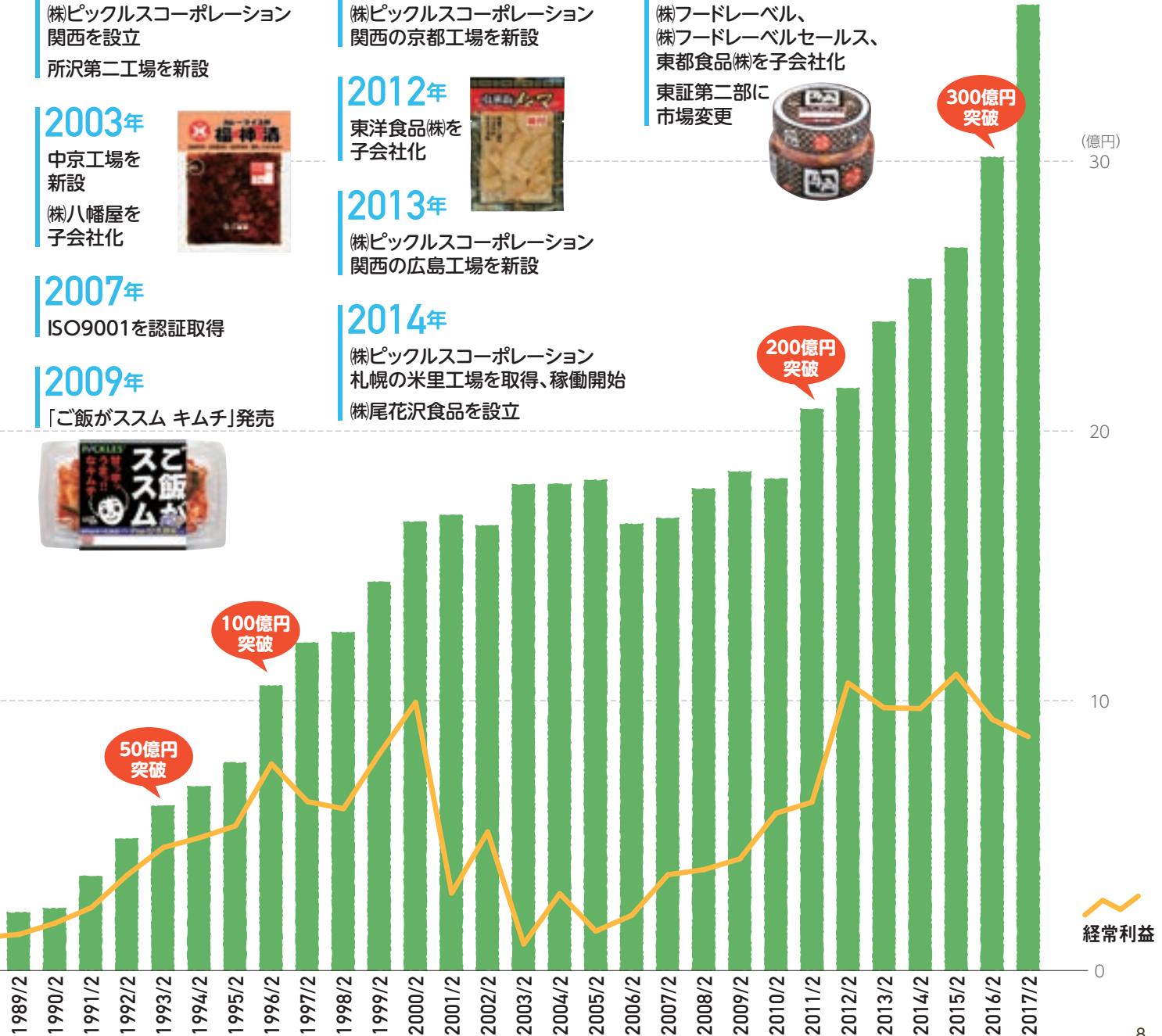
(株)ピクルスコーポレーション
関西の広島工場を新設

2014年

(株)ピクルスコーポレーション
札幌の米里工場を取得、稼働開始
(株)尾花沢食品を設立

2016年

(株)フードレーベル、
(株)フードレーベルセールス、
東都食品(株)を子会社化
東証第二部に
市場変更



会社データ / 株式データ

(2017年2月28日現在)

会社の概要

商号 株式会社ピクルスコーポレーション
— PICKLES CORPORATION —

本店所在地 〒359-0037
埼玉県所沢市くすのき台三丁目18番地の3

設立 1977年(昭和52年)2月17日

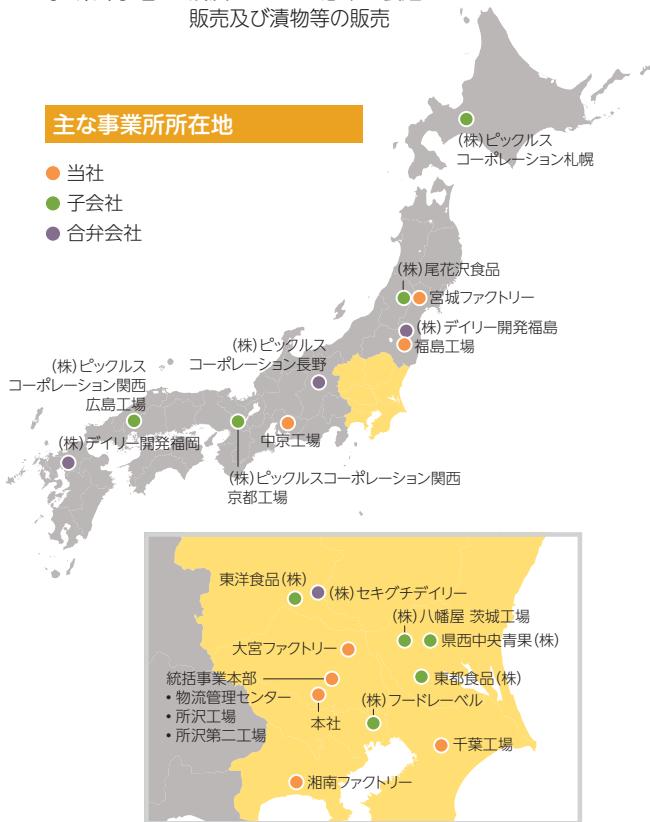
資本金 7億4,090万円

従業員数 連結340名 単体223名

事業内容 浅漬・キムチ・惣菜の製造、
販売及び漬物等の販売

主な事業所所在地

- 当社
- 子会社
- 合併会社



役員紹介 (2017年5月30日現在)

| | | | |
|---------|----------------------|-----------|-------------------|
| 代表取締役会長 | 荻野 芳朗 おぎの よしろう | 常勤監査役(社外) | 松野 昭 まつの あきら |
| 代表取締役社長 | 宮本 雅弘 みやもと まさひろ | 社外監査役 | 堀江 宣行 ほりえ のぶゆき |
| 常務取締役 | 影山 直司 かげやま なおし | 社外監査役 | 磯部 真一 いそべ しんいち |
| 常務取締役 | たでぬま 茂 たぬま しげる | 社外監査役 | おおさか としはる |
| 取締役 | 三品 徹 みしな とおる | | |
| 社外取締役 | 藤原 秀次郎 ふじわら ひでじろう | | |
| 社外取締役 | 萩野 頼子 はぎの よりこ | | |

経営方針



最新のIR情報は
ホームページにも掲載しています。

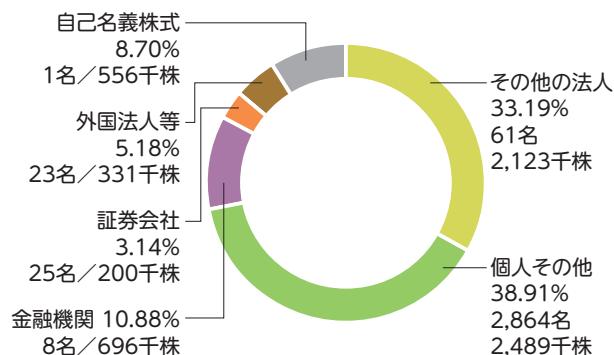
<http://www.pickles.co.jp/ir/>



株式の状況

| | |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 23,592,000株 |
| 発行済株式の総数 | 6,398,000株 |
| 株主数 | 2,982名 |

所有者別株式数分布状況



大株主の状況

| 株主名 | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|--|---------|---------|
| 東海漬物株式会社 | 1,276 | 19.95 |
| 荻野芳朗 | 259 | 4.05 |
| 株式会社埼玉りそな銀行 | 183 | 2.86 |
| 株式会社みずほ銀行 | 180 | 2.81 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 176 | 2.76 |
| 株式会社セブン-イレブン・ジャパン | 140 | 2.19 |
| GMOクリック証券株式会社 | 117 | 1.83 |
| ビービーエイチ フォー フェデリティ ロー プライズ ストック フォンド(プリンシパル オール セクター サポートフォリオ) | 106 | 1.67 |
| 株式会社武蔵野銀行 | 100 | 1.56 |
| 南紀梅干株式会社 | 95 | 1.48 |

株主メモ

事業年度 3月1日から翌年2月末日まで

定時株主総会 毎年5月

基準日 定時株主総会 2月末日
 期末配当金 2月末日
 中間配当金 8月31日

公告方法 電子公告。
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって
 電子公告による公告をすることができない場合
 は、日本経済新聞に掲載。

単元株式数 100株

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063
 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 0120-782-031(フリーダイヤル)
 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店
 及び全国各支店で行っております。

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に
 口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の
 口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

PICKLES COOKING

キムチたまごサンド



サンドウィッチ定番のたまごを
キムチ入りにアレンジ。

作り方

- 卵はかたゆでにし、粗みじんに切る。
- ①、キムチ、マヨネーズ、塩、コショウを混ぜ合わせ、サンドウィッチの具を作る。
- サンドウィッチ用食パンにバターを塗って、大葉2枚を敷き、②を1/3ずつ挟んで出来上がり。食べやすく切って召し上がれ。

この商品を使用しています!



材料

2人分

ご飯がススム キムチ…… 60g
卵 …………… 2個
マヨネーズ …………… 大さじ1.5
塩 …………… 少々
コショウ …………… 少々
サンドウィッチ用食パン … 6枚
バター(orマーガリン) … 適宜
大葉 …………… 6枚

ひとくちメモ

キムチの辛さとうま味、食感が加わって、大葉の爽やかな香りもプラスされた新しいサンドです。

IR CALENDAR

| 第1四半期 | | | 第2四半期 | | | 第3四半期 | | | 第4四半期 | | |
|-----------------------|----|----|--------------------------|----|----|-------------------------------|-----|-----|--------------|----|----|
| 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 |
| ● 期末決算発表 ● 期末決算説明会 | | | ● 第1四半期 決算発表 ● 定時株主総会 | | | ● 第2四半期 決算発表 ● 第2四半期 決算説明会 | | | ● 第3四半期 決算発表 | | |

お問合せ先

株式会社ピックルスコーポレーション 広報・IR室
〒359-0037 埼玉県所沢市くすのき台三丁目18番地の3
TEL 04-2998-7771
URL <http://www.pickles.co.jp>



森林に配慮して適切に管理された森林認証紙と植物油インキおよび有害な廃液の出ない水なし印刷を採用しています。